

あまなだより

鈴鹿市立天名小学校通信
No.14 令和4年10月17日

業間読み聞かせ

本校児童は、全国と比べ家庭学習や読書の時間が少なくゲームの時間が長いという課題があります。その対策として読み聞かせボランティアの方が、業間の休み時間にも読み聞かせをしてくださることになりました。9月14日から毎週水曜日に図書室で希望者を対象に読み聞かせをしてもらっています。低学年向けの本と高学年向けの本を隔週で順番に読んでもらいます。現在5回行いましたが、毎回参加する子もいるなど、多い時には30人以上集まり熱心に聞いています。

読書の秋です。お家でも読書の時間を作り、読み聞かせや、一緒に本を読んだり、本について話し合ったりする「親子読書」をしてみてください。



校区拡大学校運営協議会

10月6日(木) 栄小学校で天栄中学校区の小中学校が合同で学校運営協議会を行いました。6年前から毎年1回合同開催していましたが、新型コロナウイルス感染症のため、3年ぶりの開催となりました。



今回は鈴鹿市教育委員会コミュニティ・スクール推進コーディネーターの杉谷直俊先生を講師に招き、「あらためて・・・鈴鹿型コミュニティ・スクールとは」という演題でお話いただきました。その後、6つのグループに分かれ、各学校の活動の現状と課題を交流しました。

実施報告書は学校ホームページにあげますのでご覧ください。



6年生租税教室

9月27日(火)に鈴鹿法人会による出前授業「租税教室」を行いました。鈴鹿法人会から3名、鈴鹿税務署から1名の合計4名の方に来ていただきました。私たちが支払った消費税がどのように使われているのか、税金で支出されている子ども一人当たりの年間教育費はいくらぐらいなのか等、身近な例で税について教えてもらいました。また、税金がなかったらどんな世の中になるかのアニメ動画を見せてもらい、税金の大切さを知りました。最後に1億円の札束(もちろん模造ですが)を持たせてもらいました。約10kgあり、その重さにびっくりし改めてお金の価値を知る機会となりました。



4校交流会

9月13日(火)に5年生の4校交流会がありました。天栄中学校学区の天名小、合川小、栄小、郡山小の5年生89人が青少年センターに集まり交流を深めました。入所式の後、各校が学校紹介を行いました。どの学校も工夫された発表で聞いていて感心しました。次に出会いの会がありました。4校の児童が16の班に分かれレクリエーションを通して班の中で交流しました。昼食後は焼杉体験でした。この体験も4校混合の班で行い素敵な作品が出来上がりました。その次はキャンドルファイヤーです。誓いの言葉を言う場面では、大きな声でしっかり言っていました。その後が、天名小が担当したレクリエーションタイムです。みんなが取り組める楽しいゲームを用意しており、司会進行もとてもうまく行い大変盛り上がりました。最後の退所式で一日の感想を言う場面でも、たくさんの天名小の児童が積極的に手を挙げて発表することができました。

